学校番号	305

令和８年度　(学)人文ステップアップ

教科	人文ステップアップ	科目	英語特別演習Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	View Point Standard / View Point Advanced　(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語特別演習Ⅱの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつけていきながら、主に文法演習に取り組む授業です。

・英語の文法・語法についての知識を深め、大学入試問題が解ける力を養いましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

・文と文とのつながりや文章全体の展開などを理解している。

・日常的・社会的な話題の英文を読む際に、文と文のつながりや文章全体の展開などの知識を活用することができる。

・目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題の英文を読んで、必要な情報や概要、要点、詳細、文章の展開や書き手の意図を読み取ることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

・句読法や文章全体の展開などを理解している。

・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを書いて伝える際に、句読法や文章全体の展開などの知識を活用することができる。

・目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文を用いて、複数の段落から成る文章で伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

・発表の時に必要な表現などを理解している。

・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを話して伝える際に、発表のときに必要な表現などの知識を活用することができる。

・目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文で詳しく話して伝えることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を使って、長文を読み解いて設問に答えたり、文法的な問題やリスニング問題に答えたりできる技能を身に付けている。	目的や場面，状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えたりすることができる力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英文読解や、文法問題、リスニング問題などに取り組む態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	Standard Lesson 1～6	名詞句を後ろから説明するカタマリを見抜こう 現在分詞･過去分詞･関係詞･前置詞･形容詞	a: 英文を書くために必要な語句や、文法を理解している。 b: 時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書くことができる。 c: 時制や動詞の語法などを使った文を､適切な語句を用いて書こうとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
	Standard Lesson 7～12	what 節･that 節･疑問詞節 同格の関係､強調構文	a: 時制や動詞の語法などを理解して読んでいる。 b: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えている。 c: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えようとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出

2学期	Standard Lesson 13, 14, 15 Advanced Lesson 1,2, 3	分詞構文、省略表現、名詞構文、倒置	a: 英文を書くために必要な語句や、文法を理解している。 b: 時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書くことができる。 c: 時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書こうとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
	Advanced Lesson 4～9	名詞句・節、副詞句・節、接続詞、関係代名詞	a: 時制や動詞の語法などを理解して読んでいる。 b: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えている。 c: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えようとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
3学期	Advanced Lesson 10～13	形式主語、形式目的語、強調構文、省略表現、比較	a: 英文を書くために必要な語句や、文法を理解している。 b: 時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書くことができる。 c: 時制や動詞の語法などを使った文を、適切な語句を用いて書こうとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出
	Advanced Lesson 14, 15	前置詞+名詞句+doing、名詞構文	a: 時制や動詞の語法などを理解して読んでいる。 b: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えている。 c: 時制や動詞の語法などを含む英文を読んで概要を捉えようとしている。	A. 授業観察	B. 発話評価	C. 課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度